

公益社団法人日本オリエンテーリング協会 事業計画書
2019年4月1日～2020年3月31日

1. 事業方針

①日本導入以来 50 余年が経過し、誰でも取り組めるゲーム性の高い野外スポーツとして、オリエンテーリングは日本のアウトドアスポーツの中に根付いた。競技スポーツとしても世界選手権、その他の国際大会に恒常的に参加するだけでなく、フット、スキーおよびトレイルの世界選手権やアジア選手権の開催など、国際的なオリエンテーリング界へも貢献してきた。また、黎明期より諸外国からも高い評価を得てきた大会運営能力やナビゲーションスキルの指導力を蓄積した。これは、ロゲイニング、マウンテンマラソン等のナビゲーションスポーツやトレイルランニングの大会の普及にも寄与すると同時に、アウトドアの安全にも資している。

②競技人口の停滞や高齢化、競技力の向上が頭打ちになってはいる等の課題があるものの、平成 28 年度に実施した財政改革に対する会員・競技者の協力によって、当法人の財務は健全化の兆しが見える。その中で、JOC 承認団体から（準）加盟への更なる動き、高い評価を得られた全日本大会の開催、E 権の抜本的な見直しを含めた競技規則の改定、一般へのナビゲーション指導に関する新たな資格制度の確立など、着実な実績も積み重ねつつある。一方、地方組織の活動活性化の兆しは十分ではなく、高いレベルでの公認大会維持の主体についても課題が露呈している。また、広報体制やパブリックリレーション、海外への発信などについても課題が残されている。

③以上の現状認識を踏まえ、組織強化とともに外部の協賛も含めたさらに安定した財政基盤を確立し、その成果を会員・オリエンテーリング競技者への還元し、以てオリエンテーリングの活性化を進める。また、スポーツ界のコンプライアンスへの疑義を生じる事態が多発する中、自律した活動者が多いことを誇りとし、マナーコード等の制定を通して、競技と自然に誠実に向き合うスポーツとしての地位を確立する。

④具体的には、普及指導においては、野外活動指導者として位置づけられてきた指導員制度をコーチング制度へと移行し、競技の発展に寄与するとともに、オリエンテーリングはもとより、アウトドアスポーツの健全かつ魅力的な発展に寄与する。また、時代にあった普及方法の探求を継続し、普及を推進する。競技会開催においては、主催大会・公認大会の質を維持し、かつ持続的に開催するための活動について改めて見直しを行う。競技力向上に関しては、これまで同様国際競技会に恒常的に出場するとともに、トップ層とその下の層の有機的な相互刺激に基づく全体的なレベルアップ、特にジュニア層の競技力向上を積極的に図る。国際大会を継続して積極的に開催すると同時に、それを以て普及発展に資する。多角化した組織の再編による効率的な運営や、法人運営やオリエンテーリングの発展を担う次世代人材の育成も図る。

2. 事業内容

【公1】普及指導に関する事業

1.1 指導者養成、資格認定・登録

- 1.1.1 オリエンテーリング・ディレクタ講習会(1.2 級)を開催する。
- 1.1.2 ディレクタ及びインストラクタに対して情報提供を行う。
- 1.1.3 協会並びに会員の養成したディレクタ、インストラクタの資格審査、認定・登録を行う。
- 1.1.4 日本スポーツ協会公認スポーツ指導員制度に移行するための準備を進める。
- 1.1.5 ナビゲーション・インストラクタ養成講座・研修会を開催し、ナビゲーションスキルを認定する。
- 1.1.6 イベントアドバイザー講習会・研修会を開催し、資格認定を行う。
- 1.1.7 トレイルイベントアドバイザー講習会を開催し、資格認定を行う。

1.2 常設コース

- 1.2.1 行政機関、企業及び会員等により設置申請のあったコースについて判定・認定及びコース設定、地図に関する指導を行う。
- 1.2.2 認定常設コースの規格器材の指導を行う。
- 1.2.3 常設コース情報の整備及び活用方法を検討する、ネットプリントの推進を図る。

1.3 距離認定表彰

- 1.3.1 オリエンテーリング 100 キロコンペ大会の認定を申請に基づき認定する。

1.3.2 オリエンテーリング 100 キロコンペの参加申請に対し、走歩距離の認定を行い、一定距離毎に表彰を行う。

1.4 普及及び受託事業

- 1.4.1 普及に関する研修会・講習会を開催する。
- 1.4.2 活動が停滞している会員に対し、普及・活性化のための指導・育成を図る。
- 1.4.3 加盟していない県組織に対し、情報活動を行うとともに、加盟への働きかけと指導を図る。
- 1.4.4 民間企業等からの受託事業の推進を図り、実施する。
- 1.4.5 野外活動施設、民間企業への普及を図る。
- 1.4.6 ワールドオリエンテーリングディの実施を推進し、学校教育への新たな導入への方策を検討する。
- 1.4.7 クラブを公認する制度について検討する。

1.5 広報

- 1.5.1 会員及び競技者、指導者他行政、企業、報道関係に対し、積極的に情報の提供を行う。
- 1.5.2 JOA ニュースの編集、発行する。
- 1.5.3 ホームページ維持管理及び充実を図り、情報の提供を行う。
- 1.5.4 プレスリリースの実施する。
- 1.5.5 オリエンテーリング年鑑の作成する。
- 1.5.6 理事会・事務局便りの発行する。
- 1.5.7 Facebook、Twitter にて情報を発信する。
- 1.5.8 JOC の「スポーツと環境」に賛同し、大会等において環境のための啓発活動を推進する。

[公2] 競技会の開催及び公認に関する事業

2.1 主催大会

2.1.1 国内に於いて次の大会を主催する。

- a. 第 45 回全日本オリエンテーリング選手権大会 4 月 14 日 栃木県
- b. 第 46 回全日本オリエンテーリング選手権大会 10 月 14 日 滋賀県
- c. 第 14 回全日本トレイルオリエンテーリング選手権大会 4 月 27 日・28 日 長野県
- d. 第 12 回全日本スプリントオリエンテーリング選手権大会 11 月 3 日 福島県
- e. 第 28 回全日本リレーオリエンテーリング選手権大会 12 月 8 日 茨城県
- f. 第 8 回全日本ミドルオリエンテーリング選手権大会 10 月 13 日 滋賀県
- g. 第 9 回全日本スキーオリエンテーリング選手権大会
スプリント・ミドル 2020 年 2 月下旬 山形県
ロング・リレー 2020 年 3 月下旬 北海道
- h. 全日本ジュニアオリエンテーリング選手権大会(仮称) 9 月 21 日～23 日

2.2 公認大会の受理と認定

- 2.2.1 会員よりの公認大会申請を受け、競技規則に基づいて認定を行う。
- 2.2.2 大会イベントアドバイザーの任命、選手権(E)クラスの推薦の審査、記録の認定等を行う。
- 2.2.3 年齢別ランキングを実施する。

2.3 国際大会の開催

- 2.3.1 ワールドランキングイベントを開催する。
- 2.3.2 ワールドマスタースゲームズ 2021 の準備を進める。
- 2.3.3 AsJYOC を開催する。

2.4 その他の競技会

- 2.4.1 ナヴィゲーションゲームズ 2019 を賛同する団体と共催し開催する。

2.5 賠償責任保険及び傷害保険

- 2.5.1 JOA 及び会員と協力して、賠償責任保険を締結する。

2.5.2 JOA 主催事業の大会、練習会・合宿及び、公認大会等への参加者及び運営者への傷害保険を締結する。

2.6 規程

2.6.1 オリエンテーリング競技に関する規則類を、競技の実情を見ながら適宜更新する。

・競技委員会(フットO)、スキー委員会(スキーO)、トレイル委員会(トレイルO)

2.6.2 ISOM,ISSOM の日本語訳の整備及び、スキーO、トレイルO、MTBO 地図図式等の整備及び検討。

2.7 アンチ・ドーピング

2.7.1 ドーピング検査の実施に協力する。

2.7.2 WOC,JWOC 等に向けた強化合宿において講習会を実施する。

2.7.3 JADA の協力を仰ぎ教育啓発活動を行う。

2.7.4 日本学連における教育啓発活動を充実していく。

2.7.5 選手からのアンチ・ドーピングに関しての相談に応じる。

2.7.6 日本スポーツフェアネス機構 JADA と連携し国内でのアンチ・ドーピング活動に貢献する。

2.8 競技者登録

・競技者登録を行い、登録者に対して情報提供を行う。

[公3] 競技力向上に関する事業

3.1 世界選手権への選手派遣、役員派遣

3.1.1 WOC [2019年8月12日～8月17日 Norway]への選手・役員派遣を行う。

3.1.2 JWOC [2019年7月7日～12日 Denmark] への選手・役員派遣を行う。

3.1.3 WCup [2019年6月8日～8月11日 Finland]、[9月27日～29日 Switzerland]、
[10月26日～29日 China]への選手・役員派遣を行う。

3.1.4 AsJYOC [2019年8月27日～9月1日 日本]への選手・役員派遣を行う。

3.1.5 WMOC [2019年7月6日～12日 Latvia]への選手参加への協力を行う。

3.1.6 WIOC [2019年6月23日～6月29日 Portugal] への選手・役員派遣を行う

3.1.7 WMTBOC [2019年7月27日～8月3日 Denmark] への選手・役員派遣を行う。

3.1.8 WUSOC [2020年3月23日～27日 Finland] への選手・役員派遣を行う。

3.1.9 WMSOC [2020年1月13日～19日 Austria] への選手参加への協力を行う。

3.1.10 壮行会・報告会を開催する。

3.2 選手認定事業「フットO」

3.2.1 WOC,WCup 等に、出場する選手を選考し代表チームを編成する。また、選考会の開催、代表選手の認定・派遣、合宿開催等による強化、情報提供、支援活動及び報告会を実施する。

3.2.2 強化選手の指定(フォレスト A,B,強化指定選手)を行い、強化合宿・練習会等による強化の他、情報提供、支援活動を実施する。

3.3 選手認定事業「ジュニア」

3.3.1 AsJYOC,JWOC 等に選手を選考し、代表チームを編成する。また、選考会の開催、代表選手の認定・派遣、合宿開催等による強化、情報提供、支援活動及び報告会を実施する。

3.3.2 U20,U18 強化選手の指定、強化合宿・練習会等による強化の他、情報提供、支援活動を実施する。

3.3.3 国内における若手選手の発掘・育成する。

3.3.4 ジュニア向け指導書の作成を行う。

3.4 選手認定事業「スキーO」

3.4.1 WSOC,JWSOC 等に、選手を選考し代表チームを編成する。及び、選考会の開催、代表選手の認定・派遣、合宿開催等による強化、情報提供、支援活動及び報告会を実施する。

3.4.2 国内における選手の発掘、育成。

3.5 選手認定事業「トレイルO」

- 3.5.1 WTOC への、選手を選考し、代表チームを編成する。及び、選考会の開催、代表選手の認定・派遣、合宿開催等による強化、情報提供、支援活動及び報告会を実施。
- 3.5.2 パラリンピッククラス競技人口の増大、障害者団体・障害者スポーツ協会等への働きかけを行う。

3.6 選手認定事業「MTBO」

- 3.6.1 WMTBOC への、選手を選考し、代表チームを編成する。及び、選考会の開催、代表選手の認定・派遣、合宿開催等による強化、情報提供、支援活動及び報告会を実施。

3.7 スポーツ助成等への申請

- 3.7.1 (独法)日本スポーツ振興センターのスポーツ振興基金助成に応募し、選手強化活動、競技会活動を実施する。
- 3.7.2 toto 補助金事業に応募し、普及活動、指導者育成活動、アンチドーピング活動を実施する。
- 3.7.3 (公財)JKA の補助事業に応募し、選手強化活動、競技会活動を実施する。
- 3.7.4 (公財)ミズノスポーツ振興財団の助成事業に応募し、選手強化活動、競技会活動を実施する。

3.8 女性の競技力向上

- 3.8.1 女性競技者数増を目的とした支援活動。

[その他目的達成に必要な事業]

4.1 関係諸機関・団体との連携事業

- 4.1.1 所管機関等と普及・指導の活動に務める。
- 4.1.2 JOA 加盟団体・関係団体の組織強化を図る。
- 4.1.3 IOF イベントアドバイザークリニックを開催する。
- 4.1.4 JOC 国際人養成アカデミーに参加する。

4.2 外部団体等への加盟、派遣

- 4.2.1 我が国を代表し、国際オリエンテーリング連盟に引き続き加盟し、委員会等へ派遣を行う。
 - a. IOF の専門委員会に委員を派遣する。
 - b. アジア各国連盟とともに、アジアオリエンテーリングカップの成功に協力する。
 - c. Sport for Tomorrow コンソーシアムに参加し、同事業に協力する。
- 4.2.2 (公財)日本オリンピック委員会に引き続き加盟し、各委員会等へ派遣を行う。
- 4.2.3 (公財)日本スポーツ協会に引き続き加盟する。
- 4.2.4 (公財)日本アンチ・ドーピング機構に引き続き加盟する。
- 4.2.5 野外活動団体協議会に引き続き加盟する。
- 4.2.6 (一社)大学スポーツ協会[UNIVAS]に加盟する。

4.3 組織・財政基盤の強化

- 4.3.1 大会の質を維持するための組織運営に在り方について検討する。
- 4.3.2 財政の健全化のための諸方策を継続検討し、実施する。
- 4.3.3 寄附金募集事業
- 4.3.4 オフィシャルスポンサーの及びオフィシャルサプライヤーの開拓を行う。

4.4 オリエンテーリングの活性化

- 4.4.1 会員、クラブ、競技者、愛好者の増加、活性化に向けた調査、検討、施策を実施する。
- 4.4.2 集会を開催し、広く意見を募り、活性化への施策の検討を行い、実施する。

4.5 社会認知と企業協賛に向けたコラボレーション

- 4.5.1 全国規模スポーツ大会への採用働きかけと、都道府県体育協会等への加盟促進。
- 4.5.2 ねんりんピックへの参加を促進する。
- 4.5.2 企業協賛に向けたコラボレーション事業の検討する。

4.6 国内組織結成50周年記念事業

4.6.1 記念式典を行う。

4.6.2 オリエンテーリング国内組織結成50年記念誌の作成をする。

4.7 新事務局への移転

4.7.1 日本スポーツ協会の新会館が5月に完成し、JOAも6月に新会館内に移転する。

附則(略称)

WOC (世界選手権)

JWOC (ジュニア世界選手権)

WUSOC (世界学生スキーO選手権)

AsJYOC (アジアジュニアユース選手権)

WMOC (マスターズ世界選手権)

WTOC (トレイルO世界選手権)

WMTBOC (マウンテンバイクO世界選手権)

WSOC (世界スキーO選手権)

JWSOC (ジュニア世界スキーO選手権)

WMSOC (マスターズスキーO世界選手権)

WG (ワールドゲームズ)

JOC (公益財団法人日本オリンピック委員会)

JADA (公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構)

IOF (国際オリエンテーリング連盟)

ISOM 日本オリエンテーリング地区図式規程

ISSOM 日本スプリントオリエンテーリング図式規程

AOC アジアオリエンテーリングカップ

AsOC アジア選手権